

三重県鈴鹿市 (農)鈴鹿山麓・NATUVE

ワークライフバランス重視で 500 品種のミニ野菜・ハーブの生産・販売を拡大

代表者名	近藤 徳久	資本金	3 百万円
設立年	2014 年 8 月 5 日	売上高	19 百万円(2014 年 12 月期)
事業内容	生産(野菜 500 品種以上)、消費者直売		
経営規模	畑 2ha		
従事者数	19 人 うち女性 17 人 (女性内訳: 役員 2 人、一般職 1 人、常勤パート 14 人)		
女性活躍支援	〈女性に配慮して取組んでいる制度〉 短時間勤務制度 〈女性に配慮して取組んだ環境整備〉 重労働等の業務改善		



□女性活躍のポイント

- 赤ちゃんや子供、アレルギーを持つ人などが安心して食べられるよう、農薬・除草剤・化学肥料を使わない野菜作りを目指して近藤啓子氏（代表の妻）が植木農家の友人女性とともに 2004 年に「近藤けいこ Natural Vegetable」を起業。その後、夫の近藤徳久氏も加え 2014 年に法人化。
- 「家庭が第一」の方針の下、女性にとって無理のない勤務を推奨し、子どもが保育園に通う 3 時間だけ勤務する等、従業員に負担のないフレキシブルな勤務体制を整備。
- 業務内容の確認や業務に対する意見・アイデアについて、毎日行う朝と昼のミーティングにて話し合い、作業日誌でも情報を共有することで、柔軟な勤務体制下でも円滑に業務を遂行。
- ミニ野菜やリーフ類など、体への作業負担がかからない作物を栽培するとともに、取引先のシェフの要望に応じて新しい野菜を生産。また、高さの異なる作業台やサイズの異なる農具を複数用意し、それぞれの身長や体格に合うような工夫を実施。
- 野菜ローストセット、リゾットセットなど従業員からの意見も積極的に採用し、売上が増加(2005 年 3 百万→2015 年 22 百万)。